### 令和7年産水稲の作付面積及び10月25日現在の予想収穫量の補足資料

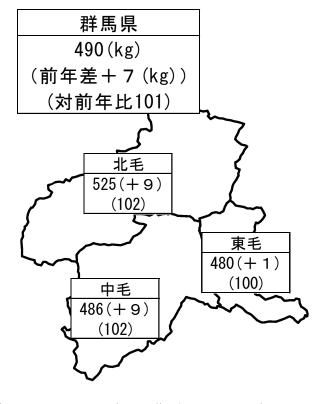
### 関東農政局統計部

# 【群馬県の作柄概況】

(生産者が使用しているふるい目幅ベース)

- 1 群馬県における令和7年産水稲の主食用作付面積は1万4,700ha(前年産に比べ1,900ha増加)と見込まれる。
- 2 10月25日現在における群馬県の10 a 当たり予想収量(生産者が使用しているふるい目幅(1.80mm)ベース)は、490kg(前年に比べ+7kg、対前年比101)と見込まれる。これは、分げつ期に当たる6月中旬以降気温が高めに推移したことから穂数が多くなり、1穂当たりもみ数は前年並みで、全もみ数(穂数×1穂当たりもみ数)は「多い」となり、また、千もみ当たり収量は、出穂期以降、高温により登熟が抑制されたことから「やや少ない」と見込まれるためである。

図 作柄表示地帯別10 a 当たり予想収量 (10月25日現在)



なお、作柄表示地帯別では、中毛で486 kg(同+9 kg、102)、北毛で525 kg(同+9 kg、102)、東毛で480 kg(同+1 kg、100)が見込まれる。

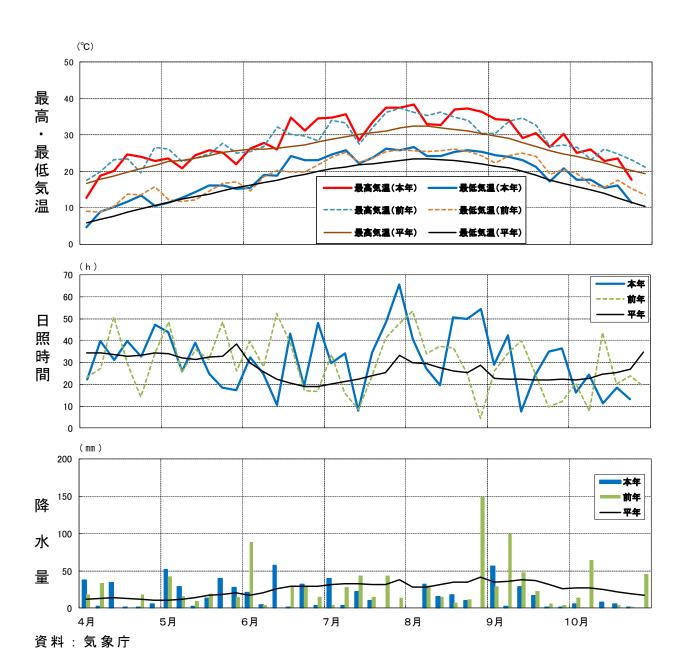
- 3 主食用作付面積に10 a 当たり予想収量を乗じた予想収穫量(主食用(生産者ふるい上米))は、7万2,000 t (前年産に比べ1万200 t 増加)と見込まれる。
  - この資料は、「令和7年産水稲の作付面積及び10月25日現在の予想収穫量」11月18日公表の補足資料として作成したものです。詳細については同公表資料を御覧ください。

本資料は、関東農政局ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。

【 https://www.maff.go.jp/kanto/to\_jyo/kohyo/2025kekka.html#R07PR02\_10 】 二次元コードはこちら -



## 令和7年 半旬別気象(前橋)



#### お問合せ先

◎本統計調査結果について関東農政局 群馬県拠点 統計担当電 話:027-221-1173